



広報

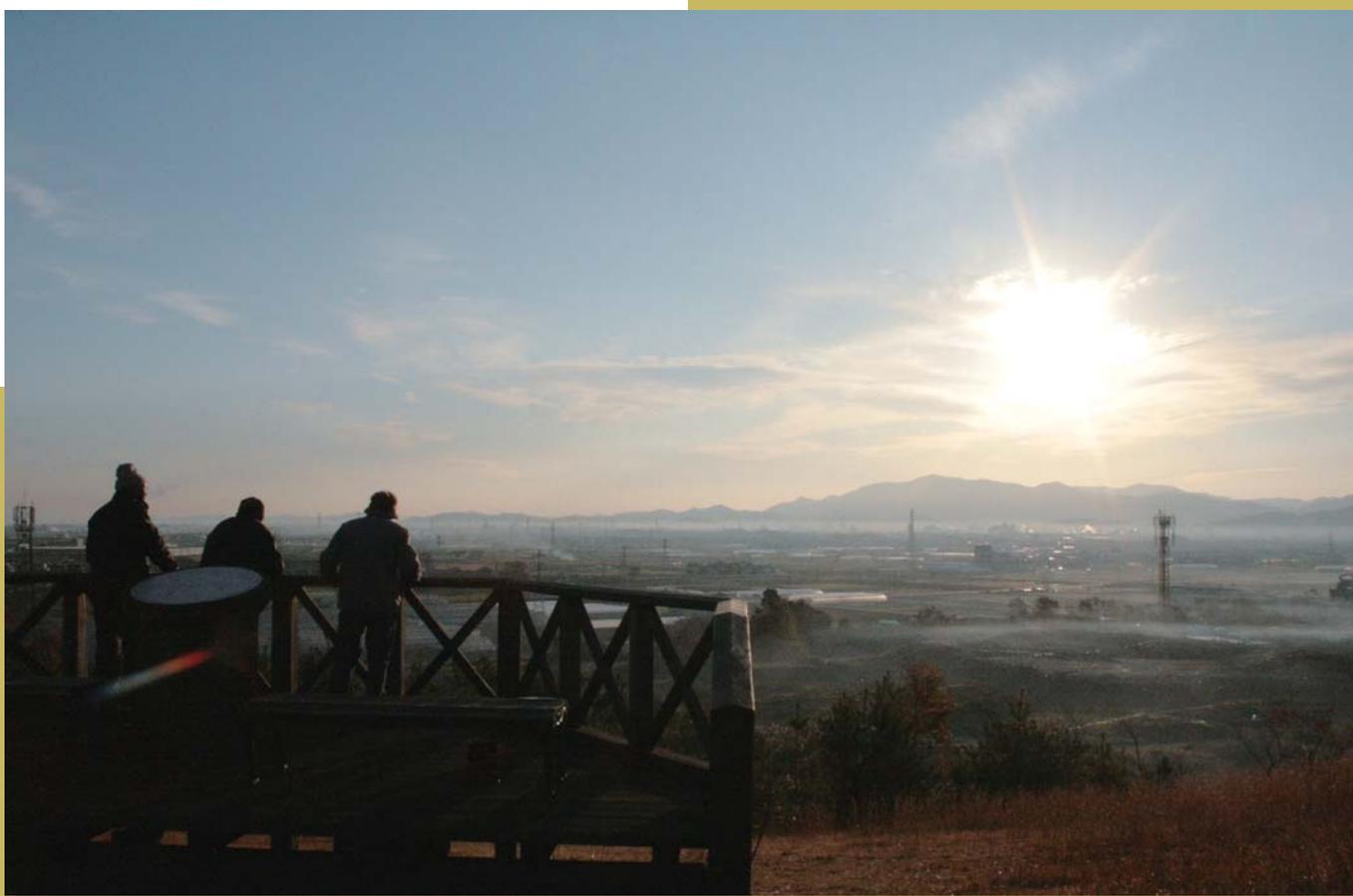


2010

1 月号

(新春号)

No.51



大仏山から望む日の出

目次

新春のごあいさつ	2
おかげバスの利用を	4
4月からのごみ出しルール	6
健康づくり通信	12
情報コーナー	13

新春のごあいさつ



伊勢市長
鈴木健一

明けましておめでとございます。皆さまには、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、全国的に財政状況が厳しい中、伊勢市でも、今年度末には借金が850億円を超え、一方で貯金は140億円に減少する見込みです。さらに、人口の減少とともに税収が減少していくことが現実となっており、

このような中、伊勢市が、将来を担う子どもたちに負担を残さず、しっかりと生き残っていくために、早急に対策を講じる必要があります。そのため、行財政改革を進め、市役所を徹底的に改善することが第一です。

就任以来、私自身の給与を年間140万円削減するとともに、国家公務員などの給与制度改正に準じて、市職員の給与・手当も約2億円削減しました。

ご心配をいただいている海上アセス事業については、市民の皆さまにとって負担が少なくなるよう検討を進めています。

伊勢市駅前の活性化や市立伊勢総合病院の経営改善など、大きな課題が山積し、また、市民の皆さまから、日々たくさんのご意見やご要望をいただいているところでありますが、まずは財政基盤がしっかりした伊勢市を作り上げながら、一つ一つの対策を講じていきますので、ご理解とご協力をよろしく願います。

年頭にあたり、皆さまのご健康とご多幸を心より祈念申し上げます、新年のあいさついたします。

市・県民税の申告

課税課市民税係 (☎215534)

平成21年分の所得にかか
る市・県民税の申告書は、
3月15日(月)までに提出して
ください。

※所得税の確定申告をする
人は、市・県民税の申告は
不要です。

申告相談メイン会場

市・県民税の申告相談を
受け付けます。

とき 2月16日(火)～3月15
日(月)(土曜日・日曜日を除
く)、午前9時～午後5時
(入場は午後4時まで)

ところ いせ市民活動セン
ター北館(シティープラザ)
2階

申告相談サブ会場

簡易な申告相談を対象に、
各総合支所・各支所管内で
巡回相談会を開催します。

詳しくは、「広報いせ」
2月号でお知らせします。

eLTAXで電子申告

eLTAXとは、インタ
ーネットを利用して、地方
税に関する手続きができる
システムです。

対象

・給与支払報告書・特別徴
収に関する手続き

・法人市民税申告書・設立
異動届

問い合わせ先

・eLTAXのホームページ
<http://www.etax.jp/>

・サポートデスク

☎0570・081459



伊勢市民功労賞・文化賞・スポーツ賞の表彰

秘書課 (☎②15504)

11月1日、「伊勢市民功労賞」「伊勢市民文化賞」「伊勢市民スポーツ賞」の表彰を行いました。(敬称略、順不同)

伊勢市民功労賞

日ごろから市勢の発展に尽力され、功績のあった人・団体

◆多年地区自治会長として地域住民の福祉の増進、地域の活性化に寄与した

小嶽孝一 (辻久留町)

◆市議会議員として多年市政の振興に寄与した

藺田順一 (小俣町湯田)

佐之井久紀 (村松町)

藪谷茂 (鹿海町)

大川好亮 (二俣1丁目)

山本正一 (神久5丁目)

楠木義夫 (西豊浜町)

濱條清子 (二見町西)

石黒源 (二俣町)

濱口和久 (村松町)

◆多年学校医として児童生徒の健康管理に尽力した

山崎勇 (楠部町)

◆多年学校薬剤師として児童生徒の安全衛生管理に尽力した

松本隆夫 (河崎3丁目)

◆多年地域産業の振興及びまちづくりに尽力した

山本弘 (河崎2丁目)

◆多年^{やばし}矢筈作成を通じて地場産業の振興に尽力した

加藤司郎 (一之木1丁目)

◆多年保護司として更生保護活動の向上に寄与した

福海豊美 (大湊町)

◆多年消防団活動に献身的に尽力した

阪口好正 (中須町)

川崎弘豊 (二見町茶屋)

佐藤圭二 (宮川2丁目)

◆社会福祉のため多額の御寄附をした

有限会社豚捨 (大世古2丁目)

伊勢市民文化賞

学術・芸術・芸能などの分野において、特に優れた実績があった人
◆第29回横溝正史ミステリ大賞を受賞した

大門剛明 (中須町)

伊勢市民スポーツ賞

スポーツの振興に貢献された人、国際的・全国的な規模で行われるスポーツ競技において優秀な成績を収めた人

◆多年スポーツ少年団指導者としてスポーツの振興に尽力した

今村順一郎 (小俣町本町)

◆平成21年度全国高等学校総合体育大会陸上競技女子100m・400mリレー、第64回国民体育大会陸上競技女子100mで優秀な成績を収めた

世古和 (楠部町)

◆平成21年度全国高等学校総合体育大会陸上競技女子400mリレーで優秀な成績を収めた

作野捺希 (大倉町)

木下真里 (小俣町明野)

橋爪咲奈 (御菌町高向)

◆第64回国民体育大会陸上競技男子走幅跳で優秀な成績を収めた

林風汰 (宇治浦田3丁目)

所得税の確定申告

伊勢税務署個人課税部門 (☎②3191)

2月16日(火)から、所得税の確定申告の受け付けが始まります。

確定申告書の書き方が分からない人は、申告書作成会場、または国税庁のホームページ (<http://www.nta.go.jp>) を利用してください。

なお、還付申告書は、1月1日(祝)から提出することができます。

確定申告書作成会場

とき 2月16日(火)～3月15日(月) (土曜日・日曜日を除く)、午前9時～午後5時 (入場は午後4時まで)
ところ いせ市民活動センター北館(シティープラザ)2階

e-Taxで電子申告

e-Taxとは、インターネットを利用して、国税に関する申告・納税・届け出などができるシステムです。

国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、簡単に確定申告書を作成し、送信することができます。

申告に関するQ&Aも掲載されていますので、自宅で申告書を作成する場合や、手書きで申告書を作成する場合も、ぜひ利用してください。

e-Taxの特長

- 医療費の領収書や源泉徴収票などの添付を省略できる (確定申告期限から3年間は、書類の提出または提示を求められることがあります)
- 本人の電子署名と電子証明書 (有効期限は発行日から3年間) を併せて送信した場合、5000円の税額控除を受けることができる (これまでに適用を受けていない人のみ)
- 還付申告が早く処理される

おかげバスの 利用を

交通政策課 (☎215593)

年間約6万人が利用

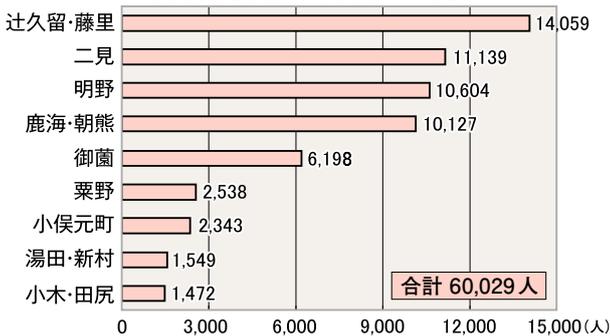
「コミュニティバス「おかげバス」は、民間のバス路線や鉄道駅が近くにない公共交通空白地の問題を解消するため、平成19年4月に9ルートで運行を開始し、3年目の今年度は10ルートを運行しています。

おかげバスの現状を皆さんに知ってもらい、より多くの人に利用していただくために、利用状況や課題などについてお知らせします。



おかげバスは、年間で延べ約6万人に利用されています。(平成20年度実績)
平成21年9月に行った利用者アンケートでは、利用者の約7割が65歳以上の人で、通院や買い物などの交通手段として利用していることが分かります。
ルート別の利用状況を見ると、ルートの長さや便数は異なりますが、年間1万人以上の方が利用するルートがある一方で、空車が多く利用者が少ないルートもあります。

ルート別の年間利用者数（平成20年度）



地域福祉計画 地域懇談会

小学校区	とき	ところ
四郷	1月18日(月)	四郷地区コミュニティセンター
有緝	1月20日(水)	有緝小学校・1階会議室
城田	1月22日(金)	城田地区コミュニティセンター
浜郷	1月25日(月)	浜郷地区コミュニティセンター
神社	1月27日(水)	神社小学校・2階図工室
豊浜東	1月28日(木)	豊浜東小学校・1階特別活動室
東大淀	2月1日(月)	東大淀町民会館
豊浜西	2月3日(水)	豊浜西小学校・1階会議室
早修	2月5日(金)	早修小学校・1階フレンドルーム
宮山	2月8日(月)	宮山小学校・1階ランチルーム
北浜	2月10日(水)	北浜地区コミュニティセンター
大湊	2月12日(金)	大湊地区コミュニティセンター

※いずれも時間は、午後7時～9時です。
※そのほかの小学校区については、「広報いせ」2月号でお知らせします。

地域福祉計画 地域懇談会

「みんなの絆と地域の力で育む」

心豊かなまちを目指して

生活支援課 (☎2155557)

市と社会福祉協議会では、支え合い・助け合いの仕組みを築き、誰もがいきいきと安心して健康に暮らせるまちを目指して、皆さんからの意見をもとに、「地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定しました。

この計画を進めるためには、行政や関係機関だけでなく、市民の皆さんの理解と協力が欠かせません。計画を知っていただくために、地域懇談会を開催しますので、ぜひ参加してください。

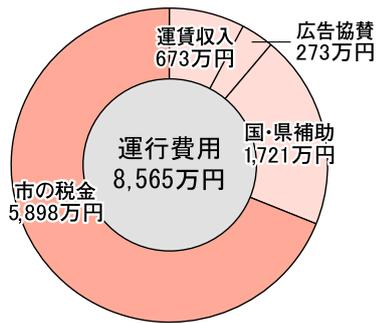
おかげバスの運行費用

おかげバスは、市がバス運行事業者に委託して運行しています。

平成20年度は、全9ルート[※]の運行で、年間約8600万円の費用が掛かっており、運賃収入や国・県からの補助金などを差し引いた約5900万円は、市の税金が使われています。この金額は、1人が1回利用するために約1000円の市の税金を使う計算になります。

なお、平成21年度は、10ルート[※]の運行で年間約1億円の費用が掛かる見込みです。

運行費用の内訳(平成20年度)



運行ルート・ダイヤ

おかげバスは、公共交通機関が使えない地域の住民の交通手段として運行しています。

毎年、地域や利用者の意見を聞きながら、より利用しやすい公共交通機関になるよう、ルートやダイヤの検討を行っています。

しかし、運行費用のほぼすべてに税金を使っている現状では、将来の持続的な運行は困難になっていきます。つまり、利用者が増えないルートやダイヤについては、縮小や抜本的な見直しを検討しなければならなくなります。

皆さんと育てるバス

おかげバスを維持していくためには、ルートやダイヤをより便利なものに改善し、また、市民の皆さんに少しでも多く利用していただくことが不可欠です。ちょっとした外出時に利用してみるなど、ぜひおかげバスを利用してください。

アンケート調査にご協力を

市では、今後「おかげバス」の運行をどのような方向性で進めていくかについて、アンケート調査を実施します。

アンケート調査用紙は無作為抽出した約3000人に郵送しますので、用紙が届いた人はご協力をいただきますようお願いいたします。

おかげバス料金表

区分	料金
大人	200円
高齢者	100円
小児	100円
幼児	100円
乳児	無料
身体障がい者など	100円

シリーズ産業支援

やる気を支援！ 地域産業を元気に

産業支援課 (☎③5677)

製造管理者育成講座

9月～12月にかけて、三重県産業支援センターの協力のもと、製造企業の現場リーダーを育成するための「製造管理者育成講座」(全11回)を開催しました。

この講座では、管理者として備えておきたい「ものづくりの基礎」として、「品質管理」「コストダウン」「生産管理」などを習得しました。



ブロック玩具を使った演習の様子



グループ討議の様子

講義のほか、演習やグループ討議を行い、同じ課題をもつほかの受講生とのグループ作業や意見交換を通じて、多くの刺激と気付き、ひらめきが得られました。

また、組み立てブロック玩具を使ってヘリコプターや救急車を作る製造コミュニケーションでは、原価低減の進め方や現場管理者の役割と行動について、ゲーム感覚で学びました。

ごみの出し方が変わります!

4月からの ごみ出しルール



環境課 (☎②15543)

現在、ごみの収集方法や分別方法などは、地域によって異なっています。市民サービスの公平性や、ごみ収集の効率性に配慮し、4月から、新しいルールに基づき、ごみの分別・収集方法を順次統一していきますので、ご理解・ご協力をお願いします。

新しいごみ出しルール

すべての地域で、住民の利便性や負担を公平にし、また、収集の効率化により経費を削減します。

◆燃えるごみの集積化

旧伊勢市と御園町で行っている「戸別収集」を廃止し、すべての地域で「集積所収集」を行います。

◆路上の資源ステーションの集約

景観などに配慮し、路上にある資源ステーションを集約し、数を減らします。

◆缶・金属類

二見町・小俣町で分別回収している「アルミ缶・スチール缶」を「金属・その他」と統合し、「缶・金属類」として回収します。

※「缶・金属類」の回収場所は、資源ステーションになります。

◆資源物の排出日

すべての地域で、資源物の種類ごとに、排出日を設定します。(下表参照)
※排出日は、「広報いせ」

3月号と同時配布する「平成22年度版「ごみカレンダー」をご覧ください。

※地域が管理する資源ステーションは、排出日が異なる場合があります。

◆廃棄物投棄場の統合

平成23年度から、二見廃棄物投棄場・御園廃棄物投棄場を休止し、伊勢廃棄物投棄場・小俣廃棄物投棄場を使用します。

新ルールの効果!

新ルールに変更することにより、燃えるごみの収集や資源物回収が、効率的に行えるようになります。

これにより、年間約1億7千万円の、大幅な経費削減が見込まれます。(平成20年度実績と平成25年度見込みとの比較)



ごみの出し方の新ルール

排出場所	品目	新ルール		
		平成22年度	平成23年度以降	
集積所	燃えるごみ	週2回		
資源ステーション	缶・金属類	月2回	月1回	
	資源びん	旧伊勢市		月1回
		二見町・小俣町・御園町		月2回
	紙・布類	旧伊勢市		月1回
		二見町・小俣町・御園町		月2回
	ペットボトル	旧伊勢市		月1回
		二見町・小俣町・御園町		月2回
	プラスチック製容器包装	週1回		
	ガラス・くずびん類	月1回		
	陶磁器類	月1回		
公共施設など	てんぷら油	全日(休館日を除く)		
	乾電池			
	蛍光管			
そのほか	粗大ごみ	<ul style="list-style-type: none"> 町内一斉(年1回、希望する町のみ) 個別(有料) 		
	埋め立てごみ	伊勢・二見・小俣・御園 廃棄物投棄場	伊勢・小俣廃棄物投棄場	

※埋め立てごみは、事前の許可が必要です。

ハルティいせ情報

いせ市民活動センター (☎2043385)

No.25



ハルティくん

夢を追い掛ける

明けましておめでと〜
ございます。

初夢で見ると縁起が良いとされているのが、「一富士、二鷹、三茄子」なのです。その理由にはさまざまな説があるようですが、茄子は「物事を成す」からきて

いるともいわれています。ところで、NPOが自分たちの目指す夢を見失わずに活動を継続していること、ふとした時に「ありがた〜

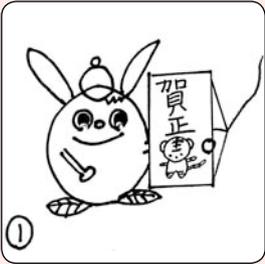
という言葉や「笑顔」というお年玉をもらうことがあります。このお年玉で、また頑張ろうと思ったりするものです。こういった喜びがNPOのエネルギー源になるのです。

しかし、行政と協働で公益サービスを担う場合(委託や補助金を受けて活動する場合など)は、喜びだけでなく、社会的意義やその成果を整理して数字に表すことが求められてきます。

夢が活動を生み、活動が成果を生み、成果の課題が新たな夢を生み、新たな活動が生まれます。この循環ができて、その成果を整理して初めて「物事を成す」ことができたといえるのではないのでしょうか。すべての市民活動団体にとって、今年もいい年でありますように。



パーティ4コマ劇場



お正月のおめでと〜



お正月の夢



ふれあふ農園を



お正月のいかに!!

NPO・ボランティア だだいま活躍中!

ハーモいせ

代表 山川一子 (☎249262)

市民活動団体「ハーモいせ」は、11人のメンバーで活動しています。

市役所の総合案内の委託を受けて2年9カ月になります。市役所を訪れる市民の皆さんが最初に目にするのは、入り口正面に座るわたしたちハーモいせのメンバーです。

「おはようございます」「こんにちは」と、明るい笑顔とあいさつをモットーに、明るい伊勢市のまちづくりに貢献したいとの思いで活動しています。

ハーモいせのもう一つの思いは、生まれ育った伊勢のまちの元気づくりです。

若者から高齢者まで、気軽に集まれる場所があればいいなと思いつけて2年、場所探しに疲れ始めたころ、高柳商店街のご好意をいただき、「商店街も元気になれば」と「ふくふく館」を



ふくふくハーモ 定休日 木曜日・第3日曜日

気軽に茶を飲みながら、長居をしておしゃべりしていただきたいと思います。ぜひ高柳に来てくださいね。

シリーズ

探訪・伊勢の博物館 ⑦

文化振興課内・伊勢まるごと博物館
ネットワーキング会議事務局 (☎②7885)

伊勢河崎商人館

伊勢河崎商人館は、「問屋のまち・河崎」の江戸時代

代々昭和の暮らしと文化を伝えることを目的として、酒問屋の建物を活用して整備された博物館です。

約600坪の敷地に7つの蔵と母屋・離れがあり、酒・米などの問屋に関する資料や、日本で最初の紙幣である「山田羽書」など、地域の歴史や民俗に関する資料が展示されています。

建物の中で注目されるのが茶室です。京都・裏千家の「今日庵」の3つの茶室の写しがあり、庭を望んで静かな時間を過ごすことができます。

かつて酒樽を保管していた3つの蔵では、商いで栄えていた歴史を継承し、現

在は商人蔵として、手作りの雑貨や土産物などを販売しています。

河崎が築き上げてきた伝統を見ることができ、伊勢河崎商人館で、少し懐かしい時代への旅を体験してみませんか。



伊勢河崎商人館

所在地 河崎2丁目25-32
 電話番号 ②4810
 開館時間 9:30 ~ 17:00
 (商人蔵は 10:00 ~)
 休館日 毎週火曜日
 (祝日の場合は翌日)
 入館料 大人 300円
 高校生・大学生 200円
 小・中学生 100円

伊勢まるごと博物館特別企画

商人館を楽しもう！

とき 1月24日(日)
対象 市内在住の人

内容 市内在住であることが確認できる物(運転免許証・保険証・学生証など)を受け付けで提示すると、無料で入館できます

イベント情報

伊勢のだんど市

とき 毎月第4日曜日、午前10時~午後2時

内容 生鮮食品を中心とした市

※1月24日(日)には、季節にちなんだ小物の手作り体験や、物産を通じた各地との交流、毎回恒例となった振る舞いなどが行われます。

紙工作「くらそうさく」

とき 1月16日(土)、午後1時30分~3時

対象 小学生以上
内容 蔵をテーマにした紙工作

定員 20人(先着順)

参加費 100円

申し込み 1月15日(金)までに電話で同館へ

シリーズ

教えて!! 介護保険

第8回 要介護認定の申請

介護保険課 (☎②15647)

今月号では、介護保険サービスを利用するために必要な要介護認定の申請についてお知らせします。

加齢に伴う体や心の変化、病気などにより、入浴や排せつ・食事などの日常生活で、常時何らかの介護が必要となってきた場合、次の人は介護保険サービスを利用することができます。

介護保険サービスを利用するためには、申請をして要介護認定を受ける必要があります。介護保険サービスが必要になったときは申請をしてください。

対象 次のいずれかに該当する人

- 65歳以上の人
- 40歳~64歳で、脳梗塞などの特定疾病に該当する人

申請方法 本人または家族が、次の物を持参し、介護



知る 備える 行動する

災害は
忘れたころに やってくる

危機管理課 (☎215523)



みえの防災大賞・奨励賞

県は、住民による自主的な防災活動の活性化を目指し、県内で防災活動に取り組んでいる団体を「みえの防災大賞」「みえの防災奨励賞」として表彰し、受賞団体の活動を発表しています。

今年度の奨励賞に「厚生地区まちづくりの会」が選ばれ、12月6日に開催された「みえの防災風土づくりシンポジウム」で表彰式が行われました。



表彰式の様子

厚生地区まちづくりの会の防災活動

「厚生地区まちづくりの会」は、住民や地域に関わる人たちが参加し、自分たちの手でまちづくりを行うことを目的に結成された組織です。

その中で、誰もが安心して生活できる、活気のあるまちを目指し、「安心・安全・健康・福祉委員会」が中心となって、地域の防災対策を推進しています。

平成19年度からは、地区内のタウンウォッチングを行い、住民の目線で防災マップを作成しています。

また、災害時には行政の支援が十分に行き届かないことから、5回のワークショップで話し合いを重ね、住民自らが避難所を運営し

ていくための「厚生小学校避難所運営マニュアル」を作成しました。

平成20年度には、マニュアルを検証するための避難所開設訓練を行い、訓練参加者のアンケート結果や反省点を踏まえ、マニュアル改正の検討をしました。さらに、平成21年度にも再度訓練を行い、マニュアルを検証しています。

「自分たちのまちは、自分たちで守る」ために、日ごろから、地域住民が中心となって話し合い、訓練などの防災活動を行うことが大切です。



コラム 障害者控除・おむつ代に係る医療費控除

要支援や要介護の認定を受けている人で、一定の基準を満たしている人は、所得税の確定申告や市・県民税の申告のときに、障害者控除やおむつ代に係る医療費控除を受けることができます。

障害者控除

12月31日現在で要支援・要介護の認定を受けている65歳以上の人は、障害者手帳を持っていない場合でも、市が発行する「障害者控除対象者認定書」を確定申告書などに添付すると、障害者控除を受けられる場合があります。



障害者控除対象者認定書および主治医意見書記載事項確認書の交付を希望する場合は、印鑑を持参し、介護保険課・各総合支所福祉健康課・各支所へ申請してください。

※これらの書類は、要支援・要介護の認定をするときの資料に基づいて発行するため、資料がない場合や記載内容が基準に満たない場合は発行できません。

おむつ代に係る医療費控除

寝たきり状態にあり、かつ、治療上おむつの使用が必要な人は、医師が発行する「おむつ使用証明書」と「おむつ代の領収書」を確定申告書などに添付すると、おむつ代に係る医療費控除を受けることができます。

2年目以降は、おむつ使用証明書の代わりに、市が発行する「主治医意見書記載事項確認書」を添付すると、医療費控除を受けることができます。

※おむつ使用証明書の様式は、介護保険課・各総合支所福祉健康課・各支所にあります。

人権尊重啓発ポスター

秀作・入選作が決まりました

人権意識を高め、人権尊重の精神を育てるため、毎年、市内の小・中学生を対象に人権尊重啓発ポスターを募集しています。

今年は497点の応募があり、審査の結果、秀作9点と入選作100点が選ばれ、秀作に選ばれた皆さんは、12月6日の人権講演会で表彰されました。秀作の9点は次のとおりです。(敬称略)

シリーズ人権

一人ひとりが輝くために

人権政策課 (☎21)5546)



有緒小1年 濱口 新奈



小俣小2年 瀬木 啓夢



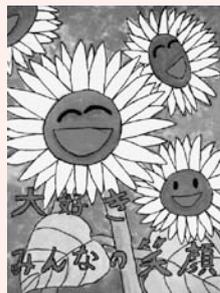
修道小3年 角谷 真菜



厚生小4年 山本沙弥香



中島小5年 村林 上



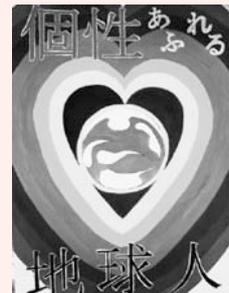
上野小6年 古布 武丈



港中1年 本村 侑哉



小俣中2年 倉田 萌



厚生中3年 中村 光毅

伊勢図書館

☎0077・FAX210078
休館日 毎週水曜日、第2金曜日、
12月29日～1月4日
開館時間 午前9時～午後7時

図書館へ
行こう!



おはなし会

とき 毎週土曜日、午後2時30分

ところ 1階・おはなしコーナー

内容 絵本や紙芝居などの読み聞かせ

あかちゃんえほんのじかん

とき 1月28日(木)、午前11時

ところ 2階・視聴覚室

内容 赤ちゃん絵本の紹介や読み聞かせ、手遊びなど

上映会

とき 1月10日(日)、午後1時30分

ところ 2階・視聴覚室

内容 「いつか読書の日」(第29回)モニターオール世界映画祭
審査員特別大賞受賞

手作り本講座

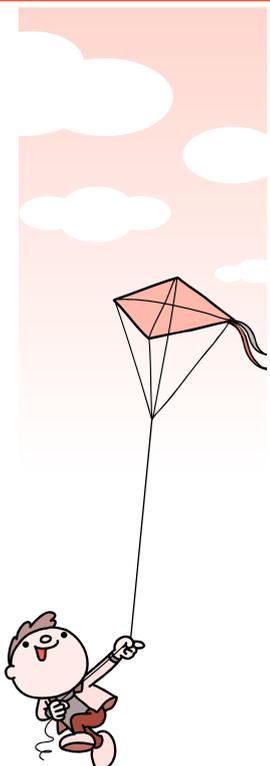
とき 2月7日(日)、午後1時30分～3時30分

ところ 2階・小会議室

対象 高校生以上

内容 和綴じのスクラップブック作り

申し込み 10人(先着順)
1月23日(土)から、直接・電話・ファクスで同館へ



ケーブルテレビ 番組案内

※放送時間や内容は、変更することがあります。

伊勢市行政チャンネル番組表

アナログ 10 チャンネル・アナログ 21 チャンネル(御菌地区のみ)
デジタル 123 チャンネル

広報広聴課 (☎②5515)

伊勢市テレビ広報「みてきて伊勢」

放送時間 午前6時・9時・正午・午後3時・6時・9時～

■特集 観光活性化プロジェクト

■お知らせ

12/28～1/3 休日・夜間応急診療所、初参り交通対策、ボランティア団体の紹介

1/4～10 介護予防啓発「介護予防講演会」、初参り交通対策

1/11～17 火災予防対策

1/18～24 インフルエンザの予防、下水道水洗化の促進、このごみ何ごみ?

1/25～31 健康の日啓発事業(ウォーキング)、不妊治療費助成事業、おひなさまめぐり in 二見、ボランティア団体の紹介



アイティービーコミュニティチャンネル番組表

アナログ8チャンネル・デジタル121チャンネル

(株)アイティービー (☎フリーコール0120・270・089)

放送時間 午前6時～翌日午前2時

■アイティービーニュース

•月曜日～金曜日の毎日午後7時に更新

•土曜日・日曜日の午後7時から、週間ダイジェストを放送

■企画番組など(内容が更新される週を掲載しています)

12/28～1/3 年末年始ダイジェスト

1/4～10 散歩、8ミリフィルムに残る風景、木田ゆきののもぎとび、特選シリーズ、桂文我の伊勢本街道

1/11～17 日本の暮らしのぞき箱、トップに聞く、歴史街道、ぐるぐるグルメ、the Beach Break、フォトスケッチ、美し国の食卓#19

1/18～24 それぞれの生き方、レディース アングラ一、鳥羽水族館 新・水の惑星紀行

1/25～31 放課後クラブ、年寄万歳～百歳になったら～、探歩々隊、どうやって作ってるの?、おかげ横丁だより、ふるさと宮川、美し国の食卓#20

※詳しくは、アイティービーのチャンネルガイド・ホームページ・電子番組表(EPG)をご覧ください。



小俣図書館

☎3900・FAX②3902
休館日 毎週火曜日、第2金曜日、
12月29日～1月4日
開館時間 午前9時～午後7時

おはなし会

★たんぼおはなし会 1月9日(土)、午後3時～

★赤ちゃんおはなし会 1月14日(木)、午前11時～

★ピッポの会・紙芝居 1月17日(日)、午前11時～

※場所は、1階・おはなしのへやです。

図書館おはなし会&工作教室

とき 1月23日(土)、午後3時～

対象 1階・おはなしのへや

内容 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)

内容 昔話の絵本を読んだ後、「貝合わせ」の工作を行います

上映会

とき 1月16日(土)、午後2時～

内容 2階・視聴覚室

内容 「三ツ川の冒険」(日本語吹き替え版)

とき 2月7日(日)、午後2時～

内容 2階・ホール

内容 角野栄子さん(児童文学作家)のお話とサイン会

定員 250人(先着順)

申し込み 1月6日(水)から、直接・電話・ファクスで同館へ(整理券を配布します)

とらふカルタ大会

とき 1月10日(日)、午後2時～

ところ 2階・ホール

対象 小学生以上

内容 みんなから募集したカルタを使って、しんけいすじやくをします

今月の特集コーナー

今年のと「虎」に関する本を紹介いたします。

インターネットが利用できます! パソコンを使った学習ができます

調べ物をしやすくするため、持参したノートパソコン・

インターネットを閲覧するためのパソコンを2台設置しました。電卓を使った学習を希望する

人は、2階パソコンコーナー

を調べ物に活用してください。を利用することができます。

※図書館利用者カードが必要。 ※1階カウンターへの申し込みが必要です。

みんな笑顔 伊勢の元気人

健康づくり通信

申し込み (午前8時30分)

健康課

(☎272435、FAX210683)

参加費などの記載のないものは無料

問い合わせ

健康課 (☎272435)

小俣保健センター (☎27870)

二見総合支所福祉健康課 (☎421113)

御園総合支所福祉健康課 (☎20261)

ヘルスマイト料理講習会

とき・ところ・定員 左表

のとおり

対象 市内在住の人

テーマ お米を楽しむ料理

参加費 300円(当日持参)

持ち物 エプロン、三角巾、

米 $\frac{1}{2}$ カップ

申し込み 1月5日(火)から、

電話またはFAXで健康課へ

ヘルスマイト料理講習会

とき	ところ	定員 (先着順)
1月19日(火)	小俣保健センター	35人
1月22日(金)	ハートプラザみその	30人
1月23日(土)	福祉健康センター	30人
1月26日(火)	二見公民館	30人
1月27日(水)	福祉健康センター	30人

※いずれも時間は、午前9時30分～午後1時です。

乳がん集団検診 子宮がん集団検診

とき・ところ・定員・料金

下表のとおり

対象 市内に在住している

30歳以上の人で、今年度ま

だ受診していない人

持ち物 バスタオル (乳が

ん検診のみ)、健康手帳 (持

っている人)

申し込み 1月4日(月)から、

検診名・検診日時・住所・

氏名・生年月日・電話番号

を、電話またはFAXで健康課へ



乳がん集団検診・子宮がん集団検診

とき・ところ	検診名	検診方法	料金	定員 (先着順)
1月13日(水) [二見老人福祉センター]	10:00～11:00	乳がん集団検診	マンモグラフィ (乳房のX線撮影)	45人
	13:00～14:30			50人
1月25日(月) [中央保健センター]	13:00～14:30	子宮がん集団検診	頸部検診	70人

※料金は、当日持参してください。(70歳以上は無料)

※乳がん集団検診は、ペースメーカーやシリコンが入っている人、授乳中・妊娠中・妊娠の可能性のある人は、受診を避けてください。



主な相談など

内容	とき	ところ	問い合わせ先
子育て相談	1月5日(火)	二見老人福祉センター	二見総合支所福祉健康課
	1月12日(火)	中央保健センター	健康課
	1月19日(火)	ハートプラザみその	御園総合支所福祉健康課
	1月26日(火)	小俣保健センター	小俣保健センター
成人健康相談 成人栄養相談 (成人栄養相談は要予約)	1月6日(水)	小俣保健センター	小俣保健センター
	1月14日(木)	ハートプラザみその	御園総合支所福祉健康課
	1月21日(木)	中央保健センター	健康課
	1月27日(水)	二見老人福祉センター	二見総合支所福祉健康課
エイズ検査	毎週火曜日	伊勢保健福祉事務所 (県伊勢庁舎内)	伊勢保健福祉事務所 (☎275148)
	毎月第2火曜日		
こころの健康相談 (要予約)	1月28日(木)	県志摩庁舎	

※対象は、伊勢保健福祉事務所が実施するものは県内在住の人、そのほかは市内在住の人です。



救急医療

安易な救急車の利用や軽症患者の二次救急受診は、深刻な医師不足の中、重症患者への迅速な対応の妨げとなっています。軽症の人は、まずは一次救急を受診しましょう。また、できるだけ診療時間内に受診しましょう。

一次救急【軽症の人】

- かかりつけ医
- 休日・夜間応急診療所 など

二次救急【重症の人】

- 山田赤十字病院 (当番制)
- 伊勢総合病院

※重症の人や、右表の診療時間以外・診療科目以外で診療を受けたい人は、次へ問い合わせてください。

■救急医療情報センター ☎21199、音声自動案内 ☎0800-100-1199

■医療ネットみえのホームページ <http://www.qq.pref.mie.jp/>

休日・夜間応急診療所

	診療時間	診療科目
休日 (日曜日・祝日 12/31～1/3)	10:00～12:00	内科 小児科
	13:00～17:00	歯科
夜間	19:30～22:00	内科 小児科

内科・小児科 (☎258795)、歯科 (☎270829)

情報コーナー

【受講料・参加費などの記載のないものは無料】



総合案内の

有償ボランティア団体を募集

管財契約課 (☎215526)

市役所本館・1階ロビーにある総合案内は、市役所が、分かりやすく親しみやすいものとなるよう設置しています。

平成22年度も、市民の目線で、よりよい総合案内にしていくなために、ボランティア団体を募集します。

活動期間 4月1日～平成23年3月31日(1年間)、午前8時30分～午後5時15分

活動内容 問い合わせに応じ、各課への案内を行う

募集期間 1月6日(水)～27日(水)

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。



地産地消の店

認定店を募集

農林水産課 (☎20370)



市では、地産地消を推進するため、市内産の農林水産物を食材として取り扱う飲食店などを、「伊勢市地産地消の店」として認定(現在23店舗)し、その飲食店などの地産地消に関する取り組みを情報発信しています。

この取り組みに賛同し、認定を希望する飲食店などを募集します。

対象食材(伊勢市産品)

- ・市内で生産・採取された農林産物
- ・市内の漁港で水揚げされた水産物
- ・これらの加工品

対象店 市内に店舗がある飲食店・宿泊施設・食品加工事業所・直売所・小売店・量販店など

要件

共通事項

- ・店内の表示やメニューなどにより、地産地消と伊勢市産品の情報発信を行うこと
- ・認定内容を、市が公開することを承諾すること

飲食店・宿泊施設・食品加工事業所など

- ・料理や弁当を販売している場合は、年間を通して、伊勢市産品を使用し、メニューなどにその旨を表示していること
- ・食品を加工している場合は、主な材料に伊勢市産品を使用し、その旨を表示していること

直売所・小売店・量販店など

伊勢市産品の売場を設け、その販売コーナーの表示を行っていること

応募方法 1月19日(火)～2月19日(金)に、応募用紙を同課へ

※応募用紙は、同課にあります。また、市のホームページからダウンロードできます。

認定方法 認定委員会により決定

※認定店には、認定証やのぼりなどを配布し、また、「広報いせ」や市のホームページで紹介いたします。



引越と不用品の処分は

●家屋を壊す前や、引越の際に出る不要品があれば御一報下さい。
●商店会社の専属車も、ご相談に応じます。

地元の当社で!

片付け仕事もおまかせ下さい。

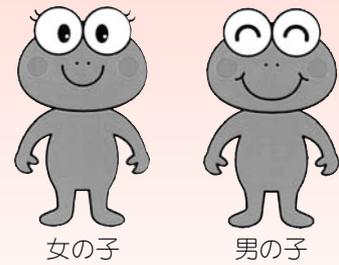
見積無料

0120 FreeDial 0120-28-3001



引越 緊急荷物
TSUTA TRANSPORT (有) つた運輸
伊勢市小俣町宮前704の3 TEL(0596)28-3000(代)

マスコットキャラクターの愛称を募集



二見総合支所地域振興課 (☎④1111)

一見町のマスコットキャラクター(カエルの子と女の子)を多くの人に知ってもらい、より親しんでもらえるよう、愛称を募集します。

申し込み 1月20日(水)(当日消印有効)までに、郵便番号・住所・氏名・キャラクターの愛称(男の子・女の子の両方)・キャラクターに対する思い、名付けた理由などを、郵送・ファクス・Eメールで、同課(〒519-0696 二見町茶屋42001、FAX④3754、アドレスfu-chiki@city.isemie.jp)へ
 選考方法 審査により決定
 ※決定した名前は、2月4日(木)に行う「おひなさまめぐり」の見のオープニングで発表します。

講座

日本語学習支援ボランティア養成講座
 市民交流課内・伊勢市国際交流協会事務局 (☎②5549)

在住外国人に日本語を教える日本語学習支援ボランティアの養成講座を開催します。

とき 2月6日(土)・7日(日)、午前10時〜午後3時(計2日間)

ところ 伊勢商工会議所・中ホール
 内容 講座(入門編・初級文法)、ワークシヨップ

定員 50人(先着順)

持ち物 筆記用具、昼食

参加費 一般500円、会員400円

申し込み 電話で同事務局へ

催し物

ファミサポ交流会

親子でかんたん朝ごはん
 いせファミリィ・サポート・センター
 (☎⑤56992)
 こども課 (☎②55661)

とき 1月24日(日)、午前10時〜午後0時30分

ところ ハートプラザみその
 対象 小学6年生までの子どもと保護者

内容 簡単に栄養たっぷりのふりかけを作ります

講師 馬場啓子さん(三重中京大 学短期大学部教授)

定員 15組(先着順)

申し込み 1月4日(月)・午前10時から、同センターへ

地域主体による新たなまちづくり講演会

市民交流課 (☎②5563)

市では、「ふるさと未来づくり」を進めるために、地域主体のまちづくりに取り組んでいます。

こうした取り組みへの理解を深めるため、講演会・先進事例報告会を開催します。

とき 1月29日(金)、午後7時〜9時

ところ ハートプラザみその・多目的ホール

対象 市内在住の人

内容 講演「地域の絆によるまちづくり〜地域協働〜」名和田是彦さん(法政大学法学部教授)、「先進事例報告」辻駒健二さん(広島県安芸高田市川根振興協議会長)

健康で、安くて、楽しい

伊勢・船江温泉

みたすの湯

【営業時間】 9:00〜24:00 ※最終受付/23:00

◆食事処 旬菜庵 赤い鳥 ◆手もみ処 おかげ整体 RE楽X

全日 11:00〜24:00 全日 10:00〜23:00

※オーダーストップ/23:30

ご予約電話番号 0596-26-3700 ご予約電話番号 0596-22-9519

三重県伊勢市船江1-4-71-3 TEL 0596-29-4126

謹賀新年 本年もよろしくお願ひ申し上げます



朔日風呂 ついたちぶる
 正月元旦は早朝 6:00 より営業

www.mts-life.co.jp/mts-yu/

情報コーナー

平成21年中に支払った国民健康保険料(税)・長寿医療制度(後期高齢者医療制度)保険料・介護保険料の納付済額を、1月下旬にはがきでお知らせします。

市・県民税申告と所得税確定申告の社会保険料控除の対象になりますので利用してください。

※はがきは、国民健康保険料(税)・長寿医療制度保険料・介護保険料それぞれ別々に送付します。

お知らせ



国民健康保険料(税)・長寿医療制度保険料・介護保険料納付済額をはがきで通知

国民健康保険料(税)について
 ……医療保険課国民健康保険料係 (☎215550)

長寿医療制度保険料について
 ……医療保険課福祉医療係 (☎215552)

介護保険料について
 ……介護保険課 (☎215564)

無料の家具固定

危機管理課 (☎215523)

とき 3月7日(日)

対象 次のいずれかに該当し、家具固定に立ち会いできる世帯

- ・世帯員全員が、満70歳以上または身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けている世帯
- ・母子家庭(扶養する子が20歳未満の場合のみ)

募集数 24世帯(先着順)

※1世帯につき1回、固定する家具は3台までです。

申し込み 1月4日(月)～25日(月)に、印鑑を持参し、同課・各総合支所・地域振興課・各支所へ

※事前に現場の下見を行い、その状況によっては、家具固定ができない場合があります。

※借家の場合は、所有者の承諾が必要です。



都市計画変更案の縦覧

都市計画課 (☎215591)

伊勢都市計画道路の変更案について、次のとおりご覧いただくことができます。変更案について意見がある人は、意見書を提出することができます。

変更案の縦覧

とき 1月15日(金)～29日(金)

ところ

- ・三重県決定…三重県県土整備部都市政策室、同課、伊勢図書館
- ・伊勢市決定…同課、伊勢図書館

※市のホームページからもご覧いただけます。



意見書の提出

提出資格 市民または利害関係人

提出方法 1月29日(金)までに、意見書を、直接または郵送・ファクスで次の提出先へ

提出先

- ・三重県決定…三重県県土整備部都市政策室 (〒514-8570 津市広明町13、FAX 059-224-3270)
- ・伊勢市決定…同課 (〒516-8601 岩瀬1丁目7-29、FAX 215585)

小英会話!いつから始めますか!

3才～高校生・成人

伊勢明野教室
北川 好子
0596-37-4339
村松町明野1389-50

伊勢永代山教室
上村 祐子
0596-28-0810
勢田町741-44

ECC エイコア

0120-415-144

随時、無料体験実施します!

お気軽にお問い合わせ下さい。

三重の子育て情報誌 **ワイヤーママ** 発行

WIRE
WIRE MAMA mio

印刷広告全般・三重TV・ITV広告代理店

千巻印刷産業(株)

■本社/〒516-0072 三重県伊勢市宮後2-9-41
☎0596-26-0101(代) FAX 0596-23-0008
http://www.chimaki.co.jp

■津営業所 津市八町1-12-9 ☎059-213-5555
■明和オプリン工場 (大淀工業団地内) ☎0596-55-4040

ごみ処理基本計画(案)の
閲覧

環境課 (☎②55540)

市では、ごみの減量化・資源化・処理に関する基本事項を定める「伊勢市ごみ処理基本計画」の策定を進めています。

案の閲覧と意見の提出については、次のとおりです。

案の閲覧

とき 12月25日(金)～1月20日(水)
ところ 同課、総務課、市役所本館・1階市民ホール、各総合支所生活環境課、各支所、伊勢図書館、小俣図書館、生涯学習センターいせトピア、一見生涯学習センターいせ市民活動センター
※市のホームページからもご覧いただけます。

意見の提出

1月20日(水)・午後5時(必着)までに、住所・氏名・電話番号・意見を、直接または郵送・ファクス・Eメールで同課(〒516-8601岩淵1丁目7-29、FAX②55522、アドレスkankyo@city.ise.nie.jp)へ



次世代育成支援行動計画
後期V(案)の閲覧

子ども課 (☎②55561)

市では、社会情勢の変化に対応し、時代に即した子育て支援に関する施策を推進していくため、「伊勢市次世代育成支援行動計画後期V」の策定を進めています。

これは、これまで取り組んできた前期行動計画を見直し、平成22年度からの後期行動計画として改めて策定するものです。

案の閲覧と意見の提出については、次のとおりです。

案の閲覧

とき 12月25日(金)～1月20日(水)
ところ 同課、総務課、市役所本館・1階市民ホール、各総合支所福祉健康課、各支所、伊勢図書館、小俣図書館、生涯学習センターいせトピア、一見生涯学習センターいせ市民活動センター、社会福祉協議会
※市のホームページからもご覧いただけます。

意見の提出

1月20日(水)・午後5時(必着)までに、住所・氏名・意見を、直接または郵送・ファクス・Eメ

ールで同課(〒516-8601岩淵1丁目7-29、FAX②55555)、アドレス kodomo@city.ise.nie.jp)へ



伊勢地域農業共済事務組合が
移転します

農林水産課 (☎②0370)

伊勢地域農業共済事務組合が、御園総合支所(〒516-8001御園町長屋1221)内に移転します。

移転日 1月4日(月)

問い合わせ先 伊勢地域農業共済事務組合 (☎②3350)

償却資産の申告はお早めに

課税課固定資産税係 (☎②5533)

1月1日現在、市内に事業用の償却資産を所有している人は、同係へ申告書を提出してください。

申告期限 2月1日(月)

eLTAAXによる電子申告

eLTAAXのホームページ

(<http://www.eltax.jp>)

サポートデスク

(☎0570・081459)

理学療法士になろう!

高齢化を迎えている日本で、リハビリテーション医療が注目されています。このリハビリで重要な役割を担うのが理学療法士。非常に責任の重い仕事ですが、リハビリによってあきらめかけていた回復に道が見えてくると、患者様は人生を取り戻す希望が出来ます。この喜びは理学療法士にとっても何事にもかえがたい喜びであり、やりがいをととも感じます。



本校の受験方法の一つにAO入試があります。従来の学科試験や小論文問題は課さず、主としてAOマッチングという面接によって受験生の適性や意欲を評価する入試です。まずはAOエントリーから。詳細は資料をご請求ください。

- ・次回一般入試・社会人入試(面接・小論文) 1月30日(土) 出願1月27日(水)必着
- ・オープンキャンパス 2月6日(土)

伊勢志摩リハビリテーション専門学校 理学療法学科
〒516-0805 伊勢市御園町高向1658 TEL:0596-24-2540
<http://www.kyoeigakuen.ac.jp/> Email: iseshima@kyoeigakuen.ac.jp

疲れているのに眠れない!
そんな方はふとんの
ヒラマツへ行ってみよう!

・体がだるい・疲れやすい・イライラする
もしかして睡眠が足りてないのかも!?

参加しています。チームマイナス6%

みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6% www.team-6.jp

ヒラマツ
RELAXATION NIGHT LIFE
SINCE1900
伊勢市富町1丁目9-19 ☎0120-23-3591

1月の無料相談

※日の指定がない相談の年始の相談日については、各問い合わせ先へ問い合わせてください。

法律 ※担当弁護士が、既に相手方の相談を受けている場合は、相談を受けることはできません。
とき／毎週月曜日、午後1時30分～3時30分〔1月11日は祝日のため、1月12日(火)に行います〕 ところ／広報広聴課 (☎② 5515) 対象／市内に住所を有する人 定員／8人(定員を超えた場合は抽選) 申し込み／相談日当日の午後1時15分までに広報広聴課へ来所
とき／1月7日(木)、午後1時30分～3時30分 ところ／小俣保健センター 対象／市内に住所を有する人 定員／4人(定員を超えた場合は抽選) 申し込み／1月4日(月)～6日(水)に、社会福祉協議会小俣支所 (☎② 0509) へ来所または電話
とき／1月21日(木)、午後1時30分～3時30分 ところ／ハートプラザみその・多目的室 対象／市内に住所を有する人 定員／4人(定員を超えた場合は抽選) 申し込み／1月14日(木)～20日(水)に、社会福祉協議会御園支所 (☎② 8610) へ来所または電話
とき／2月4日(木)、午後1時30分～3時30分 ところ／福祉健康センター 対象／市内に住所を有する人 定員／4人(定員を超えた場合は抽選) 申し込み／1月28日(木)～2月3日(水)に、社会福祉協議会伊勢支所 (☎② 2425) へ来所または電話 ※1月中に申し込みを開始するため、今月号に掲載しています。
交通事故
とき／第3水曜日(1月20日)、午後1時～3時(受け付けは午後2時30分まで) ところ／広報広聴課 (☎② 5515) 定員／4人(先着順) 申し込み／相談日当日の午前8時30分から広報広聴課へ電話
とき／月曜日～金曜日、午前9時～午後4時(受け付けは午後3時30分まで) ところ／三重県交通事故相談窓口(三重県栄町庁舎・3階) (☎津 059・228・7350)
行政
とき／第2火曜日(1月12日)、午後1時～3時 ところ／二見生涯学習センター 問い合わせ／二見総合支所地域振興課 (☎④ 1111)
とき／第3火曜日(1月19日)、午後1時～3時 ところ／広報広聴課 (☎② 5515)
とき／第4火曜日(1月26日)、午後1時～3時 ところ／小俣公民館 問い合わせ／小俣総合支所地域振興課 (☎② 7858)
登記
とき／第2火曜日(1月12日)、午後1時～4時(受け付けは午後3時まで) ところ／広報広聴課 (☎② 5515)
人権
とき／第2木曜日(1月14日)、午後1時～4時(受け付けは午後3時まで) ところ／広報広聴課 (☎② 5515)
とき／毎週火曜日・水曜日・金曜日、午前9時30分～午後4時30分 ところ／津地方法務局伊勢支局 (☎⑧ 6158)
公証 (遺言・契約証明)
とき／第1木曜日(1月7日)、午後1時～4時(受け付けは午後2時まで) ところ／広報広聴課 (☎② 5515)
多重債務 (クレジット・消費者金融など)
とき／第3木曜日(1月21日)、午前9時30分～11時30分(受け付けは午前11時まで) ところ／市役所本館・2階第1会議室 定員／4人(先着順) 申し込み／相談日当日の午前8時30分から広報広聴課 (☎② 5515) へ電話
消費生活 (架空請求など)
とき／月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 ところ／三重県消費生活センター〔三重県栄町庁舎・3階〕(☎津 059・228・2212)、商工労政課 (☎② 5512)

婦人
とき／月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 ところ／生活支援課 (☎② 5556)
母子
とき／月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 ところ／こども課 (☎② 5561)
家庭児童 (18歳未満の子どもに関する相談・児童虐待の通告)
とき／月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 ところ／こども課 (☎② 5709)
乳幼児
とき／月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 ところ／大世古保育所 (☎⑤ 3676)
幼児・小・中学生 (子育ての悩みや不安、不登校・いじめ・友人関係・学習のことなど)
とき／月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 ところ／スマイルいせ〔小俣総合支所・2階〕(☎② 7867・② 7887)
臨床心理士によるカウンセリング(要予約) 毎週月曜日・水曜日・金曜日、午前9時～午後2時 毎週火曜日・木曜日、午前9時～午後5時
青少年 (非行問題など)
とき／月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 ところ／青少年相談センター〔小俣総合支所・2階〕(☎② 7894)
就職
とき／毎週火曜日、午前10時～午後4時 ところ／サンライフ伊勢 対象／市内に在住または通勤している35歳以下の人またはその保護者、学校の進路担当教諭 定員／5人(先着順) 申し込み／おしごと広場みえ (☎津 059・222・3309) または、商工労政課 (☎② 5568) へ電話
障がい者・障がい児 (福祉サービスの利用相談・日常生活や就労の相談支援など)
とき／月曜日～金曜日・午前9時30分～午後6時、土曜日・日曜日・祝日・午前9時30分～午後4時30分(実施しない場合があります) ところ／障害者相談支援センター「プレス」(宮町1丁目5-20、☎② 6525) 相談方法／電話・来所・訪問
老人在宅介護
とき／月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分 ところ／地域包括支援センター (☎② 5583)、東地域包括支援センター (☎④ 1165)、西地域包括支援センター (☎② 5055)
とき／毎日24時間対応 ところ／各在宅介護支援センター〔神路園 (☎② 6012)、双寿園 (☎③ 9231)、白百合園 (☎② 1511)、山咲苑 (☎⑥ 2600)、正邦苑 (☎③ 1800)、みなと (☎⑤ 0811)、楽寿苑 (☎③ 0050)、二見ふれあいプラザ (☎④ 4423)、小俣 (☎② 1155)〕 相談方法／電話・来所
心配ごと
とき／第1水曜日(1月6日)、午後1時～3時 ところ／小俣保健センター 問い合わせ／社会福祉協議会小俣支所 (☎② 0509)
とき／第2水曜日(1月13日)、午後1時～3時 ところ／福祉健康センター 問い合わせ／社会福祉協議会伊勢支所 (☎② 2425)
とき／第3水曜日(1月20日)、午後1時～3時 ところ／ハートプラザみその・多目的室 問い合わせ／社会福祉協議会御園支所 (☎② 8610)
とき／第4水曜日(1月27日)、午後1時～3時 ところ／社会福祉協議会二見支所〔二見ふれあいプラザ内〕(☎④ 3994)

11/22
-23

二見浦秋まつり

松林海岸の環境と景観を守ることの大切さや、二見浦の良さを再発見してもらおうと、二見浦秋まつりが開催されました。

1日目は、松林海岸で、松のお話・松の植樹・浜そうじの後、ふたみ汁の振る舞い、炭・しおりのプレゼントが行われました。2日目は、夫婦岩表参道で夫婦楽市・フリーマーケット・二胡の演奏・ダンスなどがあり、たくさんの人でにぎわいました。

また、昔の写真に写っていた「貝めし」という看板を見て、想像により旅館や飲食店で再現された貝めしは、わずか10分ほどで完売する人気ぶりでした。



まちの話題



12/7

豊浜西小学校で防災学習

昭和19年の東南海地震の発生日である12月7日をはさんだ前後1週間の中に、市内の小・中学校11校で防災学習が行われました。

この日は、豊浜西小学校の児童が、東海地震、東南海・南海地震による被害や大地震への対処法などを学んだ後、防災啓発車による地震体験や新聞紙を使ったスリッパ作りを体験し、楽しく学んでいる様子でした。



11/29 お伊勢さん健康マラソン大会

北は北海道から南は沖縄県まで約6,000人が参加し、お伊勢さん健康マラソン大会が開催されました。

28回目を迎えた今回は、ハーフマラソン・10kmラン・5kmラン・12kmウォーク・7kmウォークの部が設けられ、参加者たちは、自分たちの思い思いのペースで、秋色に染まる伊勢路を満喫しました。



広報いせ 第51号 平成22年1月1日発行
 ■発行／伊勢市 ■編集／総務部広報広聴課
 〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号
 TEL 0596-21-5515 FAX 0596-22-9699
 URL <http://www.city.ise.mie.jp>
 Eメール ise-koho@city.ise.mie.jp
 印刷 千巻印刷産業株式会社
 この広報紙は、再生紙を使用しています。

人の動き

(11月末)

総人口 134,536人(-17人) 男性 63,826人(-21人)
 世帯数 53,426世帯(+24世帯) 女性 70,710人(+4人)

※外国人登録者を含む。

「広報いせ」は、市のホームページ (<http://www.city.ise.mie.jp>) でもご覧いただけます。